

「ビブリオバトルやまなし 2020」実施要項



【目的】 家族や友人、親しい人などに本を贈る習慣を広め、県民一人ひとりの読書への関心と、読書習慣を確立することにより、本県での読書活動の推進を図る「やまなし読書活動促進事業」の一環として、ビブリオバトルを実施します。

*ビブリオバトルとは、「バトラー」と呼ばれる発表者たちが、おもしろいと思う本の魅力を5分間で紹介しあい、「読みたくなった」と思った聴衆の投票数で勝敗を決めるものです。「ビブリオ」は「本」の意味で、「戦い」の「バトル」と合成した言葉で、知的書評合戦ともいわれています。

【主催】 山梨県教育委員会 やまなし読書活動促進事業実行委員会

【後援】 読売新聞社 活字文化推進会議

【日時】 令和2年12月20日(日) 開会式 12:00～ (受付開始11:30)

※応募者数により、部門ごとに来場時間を変更する可能性があります。詳しくは、11月下旬に応募者宛に連絡します。

【会場】 山梨県立図書館2階 多目的ホール ほか

- 【部門】
- ① 中学生の部 (山梨県内の中学校に在籍する生徒)
 - ② 高校生の部 (山梨県内の高等学校に在籍する生徒)
 - ③ 一般の部 (山梨県に在住、または勤務している方、大学生も含む。)

【実施方法】 *ビブリオバトル公式ルールに準じます。

*山梨ローカルルールとして、バトラーが発表時に手にできるのは紹介本のみとし、発表原稿、ノート、タブレット等を見ながらの発表は投票対象外とします。

*それぞれの部門ごとに『チャンプ本』1冊を決定します。

*本年度は、高校生の部・中学生の部とも全国大会はありません。

(一般の部の全国大会出場については、旅費は自己負担となります。)

【感染症拡大予防対策】 *新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として以下の対策を実施します。

- ①中学生の部、高校生の部の応募は、各学校1名とします。
- ②一般の部で応募者多数(9名以上)となった場合は、発表要旨を送付してもらい、書類選考にて予選を行います。
- ③観覧者(オーディエンス)は応募者(バトラー)1名につき3名以内を事前登録制とします。
*オーディエンス登録の案内は11月下旬に応募者宛てに発送します。
- ④すべての来場者は、各自で健康観察を行い、当日、体調不良(発熱、せき、のどの痛み、だるさ等)があった場合は、来場を遠慮してください。なお、当日受付にて検温を行い、体温が37.5℃以上あった場合は、入場をお断りいたします。(バトラーは棄権していただきます。)
- ⑤会場内ではマスクの着用をお願いします。また、入室の際には手指の消毒をお願いします。

【当日の日程】

- 11:30～ 受付
- 12:00～ 開会式
- 12:15～ 各部門（山梨県立図書館内3会場使用）
閉会式・表彰式

※応募者数により、部門ごとに来場時間を変更する可能性があります。詳しくは、11月下旬に応募者宛に連絡します。

【応募期間】

令和2年10月21日（水）～ 令和2年11月18日（水）

【応募方法】

- *中学生の部、高校生の部の応募については、各学校で1名とします。学校を通じて郵送にて応募してください。
- *一般の部は、山梨県教育庁生涯学習課まで、メール・Fax・郵送等にて応募してください。
- *なお、応募の際には「個人情報の第三者提供等に関する同意書」の提出をお願いします。提出がない場合は個人情報の第三者への提供は行いません。

【注意事項】

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大対策として、日程等の急な変更・中止が考えられます。生涯学習課のHPに掲載いたしますので、ご確認ください。



【応募・問い合わせ先】

山梨県教育庁生涯学習課 成人・家庭教育担当
〒400-8504 甲府市丸の内一丁目6-1
TEL 055-223-1773 Fax 055-223-1775
E-mail shougai-gks@pref.yamanashi.lg.jp

～ビブリオバトル公式ルール～

- ① 発表参加者が、読んでおもしろいと思った本を持って集まる。
- ② 順番に、1人5分間で本を紹介する。
- ③ それぞれの発表の後に、参加者全員で、その発表に関するディスカッションを2～3分おこなう。
- ④ すべての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を、参加者全員1票でおこない、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

ビブリオバトルハンドブック（子どもの未来社）より